



6年修学旅行が無事終了しました！

行動で示す、協力戦の一步一步

秋の深まりとともに、朝夕の空気も澄みわたり、季節の移ろいを感じる時期となりました。10月は運動会や校外学習、児童会の取組など、さまざまな行事が行われ、子どもたちにとって一つひとつが学びと成長の機会となりました。

なかでも、6年生の修学旅行は大きな節目の行事でした。今年度は、10月9日（木）・10日（金）の2日間、広島方面を訪問しました。平和記念公園や宮島などを巡り、平和の尊さや歴史に触れるとともに、宿泊を通して仲間との絆を深める貴重な経験となりました。



今回の修学旅行が、特に印象深かったのは、「どこに行ったか」ではなく「どう行動したか」という点です。6年生の子どもたちは、「時間を守る」「話を目で聞く」「仲間に思いやりをもって接する」といった基本的なマナーを大切に、集団の一員として協力する姿勢を終始貫いてくれました。たくさんの思い出を作り、心に残る有意義な修学旅行となりました。この経験を糧に、これからも学校のリーダーとして活躍してくれることを期待しています。

2学期も後半に入り、今後も学習発表会など大切な行事が予定されています。こうした時期だからこそ、日々の生活を丁寧に重ねていくことが、子どもたちの確かな成長につながると感じています。実り多き秋、子どもたちは勉強や運動にも一層力を入れて取り組んでいきます。私たち教職員も、子どもたちが楽しく充実した学校生活を送れるよう、全力で支えてまいります。引き続き、保護者の皆さま・地域の皆さまの温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



11/1(土)院庄地区文化祭が開催される！ 表現する力、伝える心 ～ 地域に届けた児童の姿 ～



院庄地区文化祭が公民館で開催され、本校から5・6年生の児童が舞台発表に参加しました。5年生は、気持ちのこもった「和太鼓」演奏を披露し、力強く堂々とした姿でオープニングを飾りました。続く6年生は、「忠義桜」の演舞に取り組み、凛とした動きと表情で会場を魅了しました。

地域行事への参加を通して、子どもたちは表現する喜びと地域とのつながりを実感する貴重な機会となりました。ご声援くださった皆さまに、心より感謝申し上げます。



小学校の英語学習は3年次より外国語活動が本格的に始まり、5年次より英語科になりました。言語活動である4技能5領域の言語活動をバランスよく習得できるように楽しく進めていく英語指導が求められています。10月20日（月）、特別非常勤講師のバルバラ先生による外国語の授業がありました。低学年から外国語にふれることで、国際感覚・人権意識を高めたいと考えています。また、外国語に興味をもつと共にコミュニケーション能力を高め、他国尊重・他者理解の心情を育みたいのです。3年生の子どもたちは、外国語に触れ、楽しく授業を受けていました。



校外学習



16日（木）17日（金）は校外学習でした。クラスみんなで行く校外学習は子どもたちにとって、家族で出かけるのとはまた違った楽しさがあったようです。たくさんのことを見聞きして、歓喜の声を響かせていました。5年生はJFEスチール西日本製鉄所と三菱自動車水島工場に見学に行きました。高温に熱せられた鉄の熱さや巨大な鉄の塊が移動する時の大きな音を肌で感じる事ができました。

3・4年生は備前焼備州窯と自然保護センターに行きました。備州窯では、職人さんの手仕事を間近で見学したり、自分たちで備前焼の作品づくりに挑戦したりしました。土の感触を楽しみながら、世界に一つだけの作品を仕上げました。



1・2年生は、つやま自然のふしぎ館&奈義運動公園に出かけました。つやま自然のふしぎ館の館内には動物のはく製や鉱石、昆虫標本などがずらりと並び、子どもたちは興味津々。普段見ることのできない珍しい展示に目を輝かせながら、熱心に見学していました。

